



取り戻そう、あの日から失われた 子どもの『居場所』を。

東日本大震災により、陸前高田に暮らす子どもたちは、大切な人、もの、思い出を失っただけでなく、自分らしくいられる「居場所」も失いました。

市内の公園はなくなり、学校の校庭には仮設住宅が建てられ、子どもが気軽に集える場所が減少。子どもの生活を彩る楽しみの多くが震災により消失しました。

子どもたちが、自分を表現したり
何かに夢中になったりすることは、成長に欠かせない体験です。
震災以降、のびのび遊べない事に加え、
震災の影響による心身のストレスを抱える子どもたちの
「自由な居場所」をつくることで、
少しでも楽しい思い出になり、健やかに育って欲しい、
そう私たちは考えています。



みちくさルーム サポーター募集！

『みちくさルーム』を安定して運営し、継続して陸前高田の子どもの居場所をつくっていただけるよう、「みちくさルームサポーター」を募集しています。子どもたちに寄り添い、その成長を見守りながら、子どもたちが安心して集える場所をつくるため、皆様の温かなご支援を心よりお願いいたします。

年会費

¥3,000 / 1口

特典

活動報告（ニュースレター）、みちくさルーム特製缶バッジをお送りいたします。

入会方法

入会申込書にご記入の上、郵送、FAX、またはメール添付にてお送りいただき、会費を指定の口座までお振り込みください。入会申込書は、パクトのホームページ (<http://pact-rt311.org/donate-2>) よりダウンロードいただけます。郵送をご希望される場合はお電話/メールにてご連絡ください。ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

振込先口座情報

○ゆうちょ銀行振替
口座記号番号：02220-8-115271
口座名称（漢字）：特定非営利活動法人 パクト
口座名称（カナ）：トクヒ パクト
○他行からゆうちょ銀行への振込
店名：二二九（ニニキユウ）店（229） 預金種目：当座
口座番号：0115271
口座名義：トクヒ パクト

※領収書が必要な方は、ご送付先をお知らせください。

PICT 特定非営利活動法人パクト

〒029-2206 岩手県陸前高田市米崎町字中島 108-2

電話：0192-47-4977 FAX：0192-47-4978

Eメール：child.p@ct311.org

ホームページ：<http://pact-rt311.org>

本リーフレットは、『積水ハウスマッチングプログラム 2015 年度（第 10 回）』の助成により作成しました。



みちくさルーム

あそび、のびのび！ 高田っ子



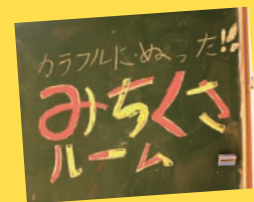
岩手県陸前高田市での
東日本大震災復興支援 子ども支援事業
特定非営利活動法人パクト





みちくさルーム

2011年3月11日。あの日から大切な人やもの、思い出を紡ぐ遊び場、「子どもらしい日常」を失った子どもたち。『みちくさルーム』ではそんな子どもたちのため、人との交流を通じてここからだものびのびと解きほぐすことができるような居場所づくりをしています。



みちくさルームって?

震災によって居場所を失った子どもたちが気軽に集える憩いの場、『みちくさルーム』を2011年10月から開始。現在は陸前高田市内4カ所(気仙町、広田町、矢作町、小友町)で定期的に活動しています。子どもたちが遊び、学び、体験する機会や、友達が集まったり、人と交流できる場をつくっています。



どんなことしてるの?

公共施設等を使い、週末の午後の時間、4地区それぞれ月に2~4回のペースで実施しています。地区ごとに協力大学にご参加いただき、学生ボランティアが企画した遊びや、子どもたちのやりたい遊びをしたり、自習のサポートを行っています。思いきり体を動かす遊びや工作など…子どもの好奇心をかき立て、子どもが主人公になれる遊びをみんなで一緒に楽しめます。子どもたちが大人になっても「楽しかった!」と振り返れるような思い出をつくりだせるように、学生もスタッフも遊びに真剣に取り組みます。

みちくさルームのこれから

地域の方々、ご支援くださる皆様にご協力いただきながら、子どものための日常的な遊び場が復旧し、陸前高田の子どもたちが、地域の中でのびのびと成長していく環境が整う日まで、継続して活動を実施してまいります。



子どもの声

「あと、何回寝たらみちくさルーム?」

「みちくさルームに来ている人たちは仲間だよ。」

「みちくさのない休日なんて、チーズがのってないピザのようだ!」

「昨日、みちくさの夢をみたよ!」

(帰り際に)「もう少し、ここにいたいな…」

保護者の声

子どもの心の寄り所になっている様子です。

仮設住宅暮らしで、体を動かすことが少ないので、みちくさルームでいろいろな遊びをしている姿をみるととても嬉しいです。

ボランティアのご紹介



岩手大学 三陸復興サポート学生委員会
子どもたちはとにかく「元気!」地域を担う子どもたちがのびのびと、一人一人が自分らしく育つことのできる風土づくりに際し、私たちが力になれば…思い出の1ページを共に作れたら…と考え活動しています。

運営団体について

特定非営利活動法人バクト

東日本大震災を受け、地元・陸前高田と県外の有志により2011年7月設立、2012年10月法人化。支援活動の中で得た人と人とのつながりを活かし、長期的な復興の一助となることを目指す。



〈事業内容〉

ボランティア活動拠点『陸前高田市復興サポートステーション』、子どもの居場所づくりを主とした『子ども支援』、小学校を改修した簡易宿泊所『二又復興交流センター』の運営、3つの事業を柱としている。